

# 北星学園大学 後援会だより

VOL.135



Hokusei Gakuen University  
**北星学園大学**  
北星学園大学短期大学部

発行日 2018年12月3日  
発行所 北星学園大学後援会事務局  
〒004-8631 札幌市厚別区大谷地西2丁目3番1号  
電話 (011)891-2731  
印刷 (社福)北海道リハビリ



## 地区別父母懇談会が終了しました

今年も道内各地で地区別父母懇談会を開催し、10月27日(土)第2回札幌地区父母懇談会をもって今年度の地区別父母懇談会を終了いたしました。しかし、函館・苫小牧地区については、9月に発生した北海道胆振東部地震の影響でやむなく中止となり、参加を予定されていたご父母の皆様には多大なご迷惑おかけしたことを深くお詫び申し上げます。

今年度は、全会場合計で約470組の申込みがあり、多くの皆様にご参加いただきました。全体会では大学の近況報告・修学関係及び就職状況について説明がありました。その後、学科教員による個別面談や就職支援課職員による就職相談を行いました。また、個別面談までの待ち時間には、ご父母同士での情報交換やご相談の様子も見られました。ご父母の皆様にとっては、お子様の大学生活について知る良い機会となったことと思います。



個別面談の様子(旭川)

き、ありがとうございます。なお、ご意見やご要望については、さらに充実した父母懇談会を開催できるよう参考にさせていただきます。

来年度の日程については、決定次第『後援会だより』や大学ホームページにてお知らせいたします。多くの方のご参加をお待ちしております。

### (ご父母の皆様からのアンケートより)

個別面談でもとても親切に対応していただきありがとうございました。ぜひまた参加したいです。  
(6月札幌)

地方から子どもを出してきて心配だらけですが、このように懇談会を開催していただき、不安が少し解消できました。  
(8月北見)

懇談会への参加は敷居高く感じていましたが、今回参加してプラスになることばかりでした。今後も続けていただければと思います。  
(8月旭川)

4年間出席させていただき、いつも学生に親身になってくださることに感謝しています。就職活動に関して色々なお話を聞けて良かったです。  
(8月旭川)

本人の学習状況や大学生活を把握することができました。漠然とした不安感が軽減できました。  
(9月釧路)

初めて参加しましたが、色々なことを聞ける場があることはあり



全体会 昼食後の歓談の様子(北見)

がたいと感じました。  
(9月帯広)

大学生の学生生活は保護者も把握できない部分が多く、このような懇談会を開催していただけるのは大変ありがたいと感じます。  
(10月札幌)

1年生で、親の方もわからないことばかりだったので個別面談で詳しく親身に説明をしていただけで良かったです。  
(10月札幌)



個別面談の様子(10月札幌)

### 卒業式、卒業記念祝賀会のご案内

2018年度卒業式・卒業記念祝賀会が下記のとおり挙行されますので、ご案内いたします。  
ご父母の皆様もぜひご出席ください。

#### 卒業式

日時：2019年3月15日(金)  
全学部 開場：12時  
開式：13時～14時40分(予定)  
場所：札幌文化芸術劇場「hitaru(ヒタル)」(札幌市中央区北1条西1丁目)  
・地下鉄：東西線、南北線、東豊線「大通」駅 31番出口から徒歩約2分  
・バス：「時計台前」または「北1条」停留所から徒歩約2分  
・JR：JR「札幌」駅南口から徒歩約10分

#### 卒業記念祝賀会

日時：2019年3月15日(金)  
全学部 17時～18時30分(予定)  
場所：ロイトン札幌(札幌市中央区北1条西11丁目)  
・地下鉄：東西線「西11丁目」駅1番出口から徒歩約3分  
・バス：「北1条西11丁目」停留所から徒歩約1分

※両会場とも大学としては、駐車場を用意しておりませんので、公共交通機関をご利用ください。

### 星学祭を終えて

第57回大学祭実行委員会 委員長 北山 凌

今年度の星学祭は、台風の影響で1日目が中止になったにも関わらず、1日あたりの来場者は昨年の2倍となり、各模擬店や会場内は大盛況のうちに終了いたしました。よさこいソーラン祭りin北星では過去最多の16チームの参加によって、会場が一体となって楽しんでいる様子が見られました。そして豪華アーティストのスペシャルライブ。今年はシンガーソングライターの井上苑子さんをお招きしチケットは完売、大いに盛り上がりました。

今年の星学祭のスローガンは「画竜点睛」。元になった四字熟語「画竜点睛」には“事を完成するために最後に加える大切な仕上げ”という意味があります。星学祭に参加する関係者の皆様や実行委員、そしてお越しくくださるお客様がいて星学祭が完成するという意味が込められています。そのスローガンのとおり、ご来場いただいた皆様、参加してくださったサークルや関係者の皆様と共に作り上げ、共に盛り上がる星学祭になったと感じております。

最後になりましたが、北星学園大学後援会から「北星学園大学のサポーター」としてご協力いただいたことに、厚く御礼申し上げます。来年度もより一層皆様に楽しんでいただけるよう大学祭実行委員会一同努力してまいりますので、これからも皆様のご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



よさこいソーラン祭りin北星

# 就職活動体験談



内定先 全日本空輸株式会社

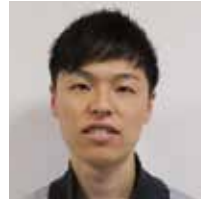
文学部 心理・応用コミュニケーション学科 こうの まお 河野 真緒

「就職活動は大変。」このように思われる方が多いと思います。将来を決める大事なことであり、不安もあり、私もそのように感じていた一人でした。しかし、多くの人と出会う機会、自分と向き合う良い経験となり、就職活動をして良かったと強く思っています。

私は大学3年生の頃、航空業界対策プログラムに参加しました。就職活動について考え始めなければと思い、ふと見つけたその講座に参加し、そこで初めて航空系企業に就職という選択肢が生まれました。何よりも元客室乗務員の講師の方が輝いて見えたのを覚えています。

その後派遣留学制度を利用し、1年間アメリカに留学しました。そして、もっと世界に出て、多くの人々と文化に触れ合いたいと考え、航空会社への就職を希望しました。私は面接に向けての練習などはほとんどせずに選考を受けていました。会社の方々といつもの自分らしく会話をすることが良かったと思っています。そして、受験者の皆さんも会社の方々もとても話しやすく、選考が進むたびに今回はどんな人と出会えるのか楽しみにしていました。

運や縁も多く関係する就職活動だと思いますが、学生生活の最後を締めくくると良い経験となりました。



内定先 新千歳空港ターミナルビルディング株式会社

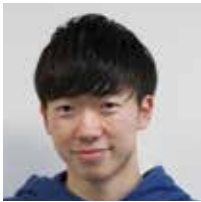
経済学部 経営情報学科 なかじま けんご 中島 健吾

就職活動が始まったとき、私は自分が何をしたいのか、何に向いているのか理解できていませんでした。しかし、夏季休暇中に内定先と同業界のインターンシップに参加したことがきっかけとなり、この業界に進んでみたいという考えを持ち始めました。

3月から就職活動が始まり、私はとにかく多くの企業に足を運び、話を聞くことを心がけました。その中で業界の様子や企業の雰囲気などを知り、自分が何をしたいのか、少しずつ考えを深めていきました。選考開始当初は面接などで自分の考えを伝えることに苦労しましたが、経験を重ねるうちに自分の考えをスムーズに言葉にできるようになっていると感じました。

就職活動を行う前は、自分が学生時代頑張ったことや自己PRなどはあまり思い浮かびませんでした。しかし、振り返ってみると小さな経験や出来事が今の自分を作りあげていることに気がつきました。日々自分が経験していることの中に伝えられることはたくさんあると思います。

始まる前は不安が多く大変そうに見える就職活動ですが、周囲の力を借りながら、納得のいくまで自分のペースで頑張ることがベストだと思います。



内定先 札幌市職員 一般事務（福祉コース）

社会福祉学部 福祉計画学科 たなか そうた 田中 想太

私は、3年生の前期から公務員試験の勉強を始め、札幌市職員の採用試験に合格することができました。

公務員試験までの約1年間、私には勉強する時間があまりありませんでした。なぜなら、私はハンドボール部に所属しており、3年生の前期からは部長に任命され、部活のために多くの時間を割くことになったからです。また3年生の夏休み期間には福祉実習があり、公務員試験のための時間を作ることが全くできませんでした。

これらの状況から、私は何度も公務員になることをあきらめそうになりました。しかしその度に、周りで頑張っている友達に刺激をもらったり、少ない時間の中で効率のいい勉強方法を常に考えて、自信をもって勉強できたことが、最後まで勉強を継続することができた要因だと思います。

面接対策に関しては、就職支援課に行くことをおすすめします。実際に私は、面接試験がある1週間前から就職支援課へ行き、練習に練習を重ねました。職員の方の指導なしでは、面接試験の合格はなかったと思います。

公務員試験は、長期戦です。上手くいかないこともたくさんあり、途中であきらめなくなる時もあると思いますが、友達と助け合い、公務員になりたいという強い意志を持って、戦い抜いてほしいと思います。



内定先 ホクレン農業協同組合連合会

短期大学部 生活創造学科 えんどう はるな 遠藤 春菜

就職活動をする上で大切なことは、自分らしくあることだと思います。

私が内定先を志望したのは、就職支援課の方に勧めていただいたことがきっかけで、とにかく受けてみようと思ったからです。履歴書の添削をはじめ面接練習など、就職支援課の方には大変お世話になりました。

私にとって就職活動は不安ばかりでしたが、内定をいただくことができたのは、常に自分らしさを大切にしていたからだだと思います。わからないことは素直に聞き、不安なことは不安だと友人に話しました。またゼミの先生にOGの方を紹介してもらい、連絡を取り合えたことは不安解消になりました。

面接は実際に受けなければ何を質問されるかわかりません。そして、事前にまとめた内容をそのまま言っても自分の気持ちは伝わらないと思います。そのとき、その瞬間に自分が思ったことを自分の言葉で話すからこそ気持ちが相手に伝わるのだと実際に面接を受けて感じました。

今まで経験したことの中で、自分は何を思い、どのように行動してきたのか、何を見て何を感じたのか、ということ思い出してみてください。その中には必ず自分らしい考えや行動があるはずです。そのような自分らしさを軸に就職活動をすれば、納得のいくものになると思います。

## ☆☆ インターナショナルキャンプ 2018秋 報告 ☆☆

10月27日（土）・28日（日）、每学期恒例のインターナショナルキャンプを実施しました。今回の行き先はニセコ・登別。留学生22名、\*EASCOM招聘学生13名、本学在学学生30名、大連外国語大学からの交流教員1名と引率者3名の総勢69名による1泊2日の国際交流の旅です。

初日の札幌市内は朝から豪雨で、断続的に鳴り響く携帯からのアラートに不安が募りましたが、お昼頃には雨も上がって予定通りの出発となりました。車窓から虹を見ながら、まずは札幌オリンピックミュージアムへ。ジャンプ台の迫力を間近で感じ、館内ではジャンプやボブスレー等のシミュレーターを体験しました。そして、紅葉の中山峠を抜けて宿泊先へ。温泉に入り、交流会場では深夜まで多言語が飛び交いました。2日目は登別市郷土資料館で仙台藩土片倉家やアイヌ文化に関する資料展示などを見学後、登別伊達時代村の江戸時代の街並みの中で数時間のタイムスリップを楽しみました。

最後に後援会からの国際教育活動に対する物心両面の変わらぬご支援に、この場をお借りして心より御礼申し上げます。

国際教育課長 高橋 麻里子

\* EASCOM：東アジア学生交流プログラム。毎年、中国、台湾、韓国から学生を招いて行われる約10日間のプログラム。



# 北星ピア・サポーターの活動について

北星ピア・サポーターはピア・サポートを実践する大学公認組織で、その規模や活動実績は全国でも有数の取り組みとなっています。ピア・サポートとは「peer; 仲間」と「support; 支援」を組み合わせたもので、「同じ立場の人による支援」を指し、本学においては学生が学生を支援することをいいます。北星ピア・サポーターは学生どうしの学び合いや学びのサポートを目的としており、これまでの教員・職員による学生支援にピア・サポートが加わることにより、「教員・職員・学生」が協働して充実した学生支援を提供しています。

北星ピア・サポーターによる学生支援は幅広く行われています。学生目線で大学の制度や学科の学びを説明する「北星ピア・サポーターによる説明会」、時間制作成や履修科目についてアドバイスをする「北星ピア・サポーターによる履修相談会」はどちらも4月に実施する新入生を対象にした北星ピア・サポーターの一大イベントです。また学科単位では心理・応用コミュニケーション学科「心理学実験演習レポート書き方・書式講座」、経済法学科「民法I〔総則・物権〕勉強会」など、各学科の学生でもある北星ピア・サポーターが、自身の経験を生かした学習会やイベントで学生を支援しています。

さらに北星ピア・サポーターとしての活動は人材育成プログラムと位置づけています。北星ピア・サポーターは組織化されており、学科単位の活動だけでなく、全体の組織運営も学生が主体的に担っています。サポーターとしての資質を高めるための研修も定期的に行っており、学内での研修はもちろん、北海道内外の大学と盛んに交流し、お互いの活動を高め合っていることも特徴の一つです。

これからも北星ピア・サポーターと教職員が協働し、学生が充実した学生生活を送ることができる、誰もが誇れる大学を目指して精進してまいりますので、どうぞご期待ください。

教育支援課 佐藤 淳哉



集合写真



心理・応用コミュニケーション学科「心理学実験演習レポート書き方・書式講座」



追手門学院大学での学外研修



## 学会開催報告



### 「日本ケアマネジメント学会 第17回研究大会in北海道 (5/19・20)」を終えて

社会福祉学部 教授 岡田 直人

日本ケアマネジメント学会の会員は、研究者よりも実務者（ケアマネジャー）が圧倒的に多い学会です。参加者は北海道を中心に、南は長崎と、全国各地からお集まりいただきました（839名）。大会運営では、札幌市と北海道のケアマネジャーの職能団体から大勢の助っ人に来ていただきました。その中には、北星の卒業生もたくさんいました。

本大会では、テーマを「北の大地から、地域まるごとケアマネジメントへの挑戦」とし、地域共生社会の実現に向けての実践を学ぶ場としました。基調講演2つ、特別講演1つ、シンポジウム3つ、実践報告2つ、ランチョンセミナー8つ、市民公開講座2つ、一般口演とポスターセッションを合わせた研究発表93題と盛りだくさんの内容となりました。特に特別講演では札幌市内で介護保険サービス事業所を経営されている清水宏保氏（長野五輪金メダリスト）に「挑戦し続ける心の持ち方」についてお話いただき元気をいただきました。また、ランチョンセミナーではNPO法人札幌いちご会の小山内美智子氏に「理解しあって生きる」大切さを教えていただきました。



初日の懇親会（177名）は大会会場3階で行い、オール北海道の食と飲み物を愉しんでいただきました。お陰様で天候にも恵まれ、道外からの参加者には特に、北海道を満喫していただけたものと思います。

この大会が北海道・札幌で開催されるのは2回目ですが、今回は北星学園大学の新しくなったC館全館をお借りして2日間にわたり、開催されました。また、今回の開催では北星学園大学後援会から学会費用補助をいただき、誠にありがとうございます。前回は、民間施設を借り上げての開催であったため、大きな赤字だったそうですが、お陰様で今回は赤字にならずに済ませることができました。この場をお借りして、北星学園大学後援会および北星学園大学に御礼申し上げます。

「ホンヤミカゴ  
秋のオカリナコンサート」が  
開催されました！

9月29日（土）14：00から、オカリナ奏者のホンヤミカゴさんをお招きし、チャペルコンサートを開催いたしました。

当日は秋晴れのよい天気にも恵まれ、地域の方を中心に217名の方にご来場いただきました。

ホンヤさんの代表曲「たんぼぼぼ」「ななかまどの秋」はもちろん「コンドルは飛んで行く」「野菊」といった耳馴染みのある曲まで幅広い演目を演奏されました。オカリナの美しく透き通った音色がチャペルに響き渡り、観客の皆様にも大変喜んでいただきました。



# 世界大会出場報告

## アルティメット部

社会福祉学部 福祉計画学科2年 宮崎 亜美

2018年8月17～28日に世界ジュニアアルティメット選手権大会日本代表としてカナダのウォータールーへ行ってきました。昨年の12月から2度の選考会を経て、追加召集という形ではありますが、入部当初からの目標であったU20日本代表になることができました。今回の世界大会にはメン部門18チーム、ウィメン部門13チームが出場しており、日本の最終成績は6位でした。序盤は他国との体格差に苦戦しながらも勝利をつかむことができました。前回王者のアメリカには敵わなかったものの、リーグ3位で通過し、上位リーグに進むことができました。日本はメダル候補にも上がりましたが、上位リーグでは1勝もすることができず、無念でした。5位決定戦はリベンジ戦となるオランダとの対戦でしたが、前半はアップペースだったものの、後半相手の修正に対応することができず、敗戦してしまいました。結果は6位に終わってしまいましたが、前回の世界大会よりも良い成績を残すことができました。また私が代表だった期間は他のメンバーよりも短かったですが、アルティメットを始めて一番楽しい時間を過ごすことができました。

このような経験をできたのも顧問や部員、後援会をはじめとする大学関係者の方々のおかげです。今後もU24、A代表へと挑戦したいと思います。



vs Germany

## スミス・ミッションセンターからのお知らせ チャペル・クリスマスイベント 2018

### クリスマスツリー点灯式

日時：12月3日(月)  
18:00～18:30  
会場：B館玄関前(チャペル横)  
点灯：大坊 郁夫 学長  
司式：SMC学生団体ミューズ  
演奏：チャペル・クワイア、NSBC(ゴスペル)

### クリスマス礼拝(キャンドルサービス)

日時：12月21日(金)  
18:00～19:00(予定)  
会場：北星学園大学チャペル  
メッセージ：指方 愛子氏(札幌北光教会牧師)  
司式：日高 嘉彦(チャプレン)  
奏楽：米本 悦子(オルガニスト)  
演奏：チャペル・クワイア、ハンドベル・クワイア、NSBC(ゴスペル) 予定

### ハンドベル・クワイア クリスマスチャペルコンサート

日時：12月22日(土)  
14:00～  
会場：北星学園大学チャペル  
演奏：ハンドベル・クワイア(本学学生・OG)

いずれも入場無料・申込不要です。

お問い合わせ：総務人事課 **011-891-2731** (内線4376 担当：佐々木) まで

## 北星オープンユニバーシティ春季集中講座(在学生向け)のご案内

講座名	開講時期/開講時間等	受講料 (後援会から20%補助しています)
Word2016 スペシャリスト	2019年2月13～15日	9:00～16:00(休憩1時間) 全3回 21,600円 (通常27,000円)
Excel2016 スペシャリスト	2019年2月18～20日	
PowerPoint 2016	2019年2月21～23日	
介護職員初任者研修	2019年2月12日～3月5日	9:00～17:10(休憩1時間) 全15回 65,000円 (通常81,300円)
福祉用具専門相談員指定講習会	2019年3月6～14日	8:50～17:10(休憩1時間) 全8回 32,000円 (通常40,000円)
ビジネス実務マナー検定2級	2019年2月12～26日	13:00～15:30 16:00～18:30 12,000円 (通常15,000円)
ビジネス文書検定2級	全5回	
<b>New</b> 教員採用試験対策講座	2019年2月18～27日	13:00～16:10(休憩10分) 全15回 未定

### 春季集中講座申込期間

2018年12月4日(火)～2019年1月11日(金)  
※詳細は大学ホームページをご覧ください。  
(下記QRコードからアクセスできます)  
※予定は変更になる場合があります。

問合先 社会連携センター  
(C館1階 社会連携課内)  
TEL:011-891-2731(代表)



### 2019年度開講の講座について

語学系講座、資格系講座など全50講座ほど開講します。申込みは4月上旬の予定です。詳細は次号の後援会だより(3月発行)にてお知らせいたします。

### あ と が き

9月に発生した北海道胆振東部地震により被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。今年は大きな台風や地震など天災の多い1年でしたが、被災された方々の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

(後援会事務局 山下)

### 北星学園大学教育振興寄付金ご芳名

募金のご協力で深く感謝申し上げます。2018年7月1日から10月31日まで(敬称略)

〔寄付〕☆大学・短期大学部(父母・同窓生・一般・旧教職員・理事)

西田 一男 三浦 勝行 長尾 昌生 乗田 勉  
株式会社北匠|BL代表取締役 齋藤 仁志  
大平 学 木村 博成 森木 真也 吉田 昌子 山崎 孝博 廣瀬 慶治  
鈴木宏昌税理士事務所 鈴木 宏昌 日興美装工業株式会社 代表取締役 櫻井 和久  
田村 信一 嶋崎 正躬 上口 晃 五郎部典子 大山 綱夫 樋田繁治郎